

新型コロナウイルス問題に対処しつつ礼拝を再開するために

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために礼拝を含む諸集會を休止して2か月余りが過ぎましたが、6月14日(日)から順次再開することにいたします。新型コロナウイルスとその感染・治療についてはまだわからないことが多く、重症化する方やお亡くなりになる方もあり、東京を中心に新規感染の報道が続いています。私たちは、皆様のいのちを守るとともに、主の教会が感染の場となることがないように、できるだけ配慮・対処をしたいと思ひます。そこで、集會の再開にあたり、教会としての感染拡大防止の取り組みをいたしますとともに、皆様一人おひとりにもご協力をお願いいたします。

皆様に以下のことをお願いいたします。

1. 朝の礼拝と夕拝にできるだけ分散して出席してください。(会堂内の座席を1m間隔としたため、定員は30席ほどになっています。)
2. 体調の悪い方(発熱や咳などのかぜ症状がある方)、感染の不安や心配がある方は遠慮なく礼拝をお休みください。
 - (1) 礼拝にお出かけになる前にご自宅での検温をお願いします。37度以上の熱がある場合は礼拝出席をお控えください。
 - (2) 高齢者や妊婦、乳児、基礎疾患(糖尿病、心不全・心血管疾患、呼吸器疾患等)のある方や透析を受けている方、免疫抑制薬や抗がん薬などを用いている方、喫煙習慣のある方などは重症化リスクが高いと言われております。各自ご判断ください。
3. 礼拝に出席される方は全員マスクを着用してきてください。教会で手袋(ニトリルゴム製)を用意しておりますのでご自由にお使いください。なお、皆様と対面で奉仕する奉仕者はフェイスシールドを装着しますことをご了解ください。
4. 上着をご持参ください(梅雨時期は窓を開けていると寒いことがあります)。
5. 会堂の中での会話は極力避け、あいさつは会釈程度にとどめ、会話は会堂外に設ける会話スペースでお願いします。
6. 水分補給のための飲み物を各自ご持参ください。
7. コロナ騒動が終息するまで、お休みの続いている方に礼拝出席を促すことのないようにしてください(気軽なつもりのお声がけもお控えください。)
8. 礼拝をはじめ諸集會に出席される際には、
 - (1) 会堂にお入りになるときをはじめ、こまめに手指の洗浄・消毒をしてください。
 - (2) 目や鼻、口などに触らないように注意してください。
 - (3) 集會が終わったら、できるだけ速やかにお帰りください。
 - (4) 会堂を出る際にも手指の消毒をしてください。
9. 会堂掃除、お花、司会、奏楽、プロジェクターなどのご奉仕を再開していただきます。会堂に赴くことに不安のある方、礼拝出席を見合わせたい方は、遠慮なく牧師または役員にお申し出ください。

教会として以下の取り組みをします。

1. 教会での感染が起こらないよう、会堂の設営を変更します。(すでに、会堂内の座席を1 m間隔とし、講壇前に大型の透明シールドを設置しています。)
2. 会堂外にタープを張り、会話スペースを用意します。
3. マスク(ご用意のない方のため)、手袋(ニトリルゴム製またはプラスチック製)、アルコール、洗面所用の手拭き紙等を用意します。
4. 換気のため、集会中は窓を開け、必要に応じて扇風機を回します。また、天気のいい日は庭での礼拝を検討します。
5. 新来者をはじめ、ふだん礼拝に出席していない方には玄関で検温をしていただくとともに、氏名・住所・電話番号等の連絡先を記載していただきます。風邪症状のある方(37度以上の熱がある方や咳の出る方)には礼拝出席をご遠慮いただきます。
6. 当面の間、会堂内での礼拝の讃美は奏楽のみとし、いっしょに声を出して歌うことはしません。
7. 礼拝に出席できない方々のためのインターネット配信、印刷物の配達を続けます。礼拝録音の配信開始時間は13:30を予定しています。10:30からの礼拝の音声による同時配信を検討中です。
8. 昼食の用意は当面の間なしとします。また、水分補給のためのお茶の提供もいたしません。
9. 当面の間、
 - (1) 献金の奉仕は役員が、お祈りは司会者が行います。
 - (2) 受付および案内奉仕は役員が行います。その際フェイスシールドを着用します。
 - (3) 「子どもと共に」のお話や諸報告は講壇でしていただきます。

2020年6月10日

軽井沢キリスト教会役員会